北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

北区議会報告 平成20年10月（第31号）

発行
北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1－15－22
北区役所(3908)1111番(代)
議員団控室(内線)3011・3021
FAX(3905)7650番

自民党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

―自由民主党議員団―（50音順）

池田　博一　　永沼　正光
太田なほこ　　樋口　万丈
黒田みち子　　藤田　隆一
小池たくみ　　山崎　潤
椿　くにじ　　山田加奈子
戸枝　大幸　　渡辺かつひろ

小池たくみ議員が代表質問（9月議会）

小池議員の質問

◆子育てにっこりパスポート事業

①北区はパスポート事業の実施を前に行った文章で、意欲を引き出せると判断した根拠は何ですか②北商連との協議はどうでしたか③北区の事業は、台東区すくすく手形に類する事業と取れますし、文京区アシストカード類の検討はしなかったのですか。

◆商店会スタンプ事業の展開

①子育てパスポート事業を契機に商店会、第3に北区商店街連合会とし、区展開を図り、その実現にあたって子育て支援を突破口に高齢者・障害者・介護・健康などの諸政策を組み込みながら進化させるべきです。文京区アシストカード類の検討はしなかったのですか。

◆商店会スタンプ事業の展開

①子育てパスポート事業を契機に商店会、第3に北区商店街連合会とし、区展開を図り、その実現にあたって子育て支援を突破口に高齢者・障害者・介護・健康などの諸政策を組み込みながら進化させるべきです。如何ですか②スタンプ事業の行政の位置づけを明確にして下さい①北区は平成19年度に78団体、95商店街のイベント方式を行い、事業主体は第1に商店会、第2に地区連合

スタンプ事業の利用拡大を

子育て支援と商店街活性化対策

化ビジョン行動計画や中・長期計画の見直しの中で、商店会スタンプ事業の行政の位置づけを明確にして下さい①北区は平成19年度に78団体、95商店街のイベントに補助をしていますが、この力をどう持続可能な商店街運営につなげていくかが大きな課題です。それに対応する一つのアイテムがスタンプ事業であると考えるが如何ですか

◆パスポート事業で垣間見た戦略本部や総合戦略本部の役割と機構改革

①重点戦略総合本部及び各戦略推進本部の17・18・19年度の開催回数と主な協議課題②行財政運営と協議の目標への到達点③ココ・タテの持つ長短はこの間、どう行政運営に活かされているかお伺いします

◆財政運営について

①基金活用を含めた全体的な財政運営の基本的な考え方を財政健全化法を踏まえ、明らかにして下さい②区税増収の手立てをお伺いします

花川区長答弁

▼アンケート調査の結果、スタンプ事業の課題が明らかになりました。今後、北商連と十分協議を重ね効率的実施を目指します▼台東区のすくすく手形事業は北区と類似していますので、今後の展開を参考にします▼スタンプ事業は子育てをはじめ高齢者・障害者・介護・健康など各分野への利用拡大を検討します▼サンセット方式の採用は、ご提案の趣旨を踏まえ北商連と十分協議してまいります▼スタンプ事業の位置づけは現在、北区産業活性化ビジョン行動計画の中で検討しています▼重点戦略推進本部は17年度が3回から6回、18年度は2回から3回、19年度は4つの重点戦略合同会議を1回開き、健康フェスティバルや元気環境共生都市宣言などを行っています▼基金残高と起債残高のバランスと、将来の起債償還経費に留意しつつ、魅力ある北区を目指して区政推進を図っておりますが▼区財政の現状と受益に負担が伴うことについて区民のご理解を頂くことが重要と考えています。

渡辺かつひろ・太田なほこ両議員が質問

十条駅周辺の街づくり

早期実現へ区長の決意問う

渡辺議員の質問

◆十条駅周辺整備

①十条駅立体化について区長の決意と早期実現に向けて区の行うべきことは何ですか②駅周辺の駐輪対策はどうか③立体化による東口の住宅への影響はどうか④駅前広場・交通結節点など都市基盤の整備と活性化対策はどうか⑤立体化によって銭湯場通り商店街・十条銀座などへの影響をお伺いします。

◆CO₂削減対策

①壁面緑化政策の進捗状況を伺う②ガラスコーティングのような出来る限りの対策が必要と思うが区長の見解をお伺いします

◆防災対策

①北区地域防災計画の修正で区・区民・事業所の責務が明確化された。この基本的責務をどのように啓発していくか②避難所の小中学校はオートロック化されている。災害時にどのように避難所を開設するのかお伺いします。

関係部長答弁

①十条駅立体化に伴う新たな都市基盤や駐輪場など、まちづくり地区計画については東京都で検討会を設置する予定です②立体化周辺の住宅市街地や商店街への影響については、東京都で今後、環境アセスメント実施を検討しているとのことです③CO_2削減対策については新エネ、省エネ機器等の導入助成事業を推進してまいります④小中学校の避難所は、アセスメント実施の鍵を渡しており、災害時には迅速に対応できるようにしておきます。

小中学校の直結給水提案

商店街街路灯のLED化を

太田議員の質問

◆公立小中学校の直結給水対策

都は公立小学校の直結給水化モデル事業を展開しているが、区も小中学校の直結給水を推進しては如何ですか

◆商店街街路灯のLED化

省エネルギー、CO_2削減、電球交換の負担軽減、地域の安心・安全のために都の助成とも連携した街路灯のLED化を推進して下さい。

◆自主防災組織

①防災資機材の管理は区の点検と自主防との連携のもと、いざという時に十分活用できるよう管理体制の拡充が必要です②手狭になっている防災倉庫は倉庫更新の前倒しを検討すべきです③AED（自動体外式除細動器）の実技講習を拡大して下さい。

◆赤羽駅前の風紀

赤羽駅東口周辺で客引きと見られる人が多数います。区の対策をお伺いします

関係部長答弁

①直結給水は現在小中学校改築の中で進めてまいります②商店街街路のLED化は各商店会に働きかけ、普及促進を図っています③防災資機材については毎年、訓練前に全自主防災組織を対象に小型ポンプや発電機の点検をしており不具合の申出があれば直ちに修繕や交換をしています④AEDの実技指導は防災センターで行っていますが、さらに一人でも多くの方に体験してもらうようにしたいとねがっています⑤赤羽駅東口周辺の違法な客引き行為などは赤羽警察当局に取締りの強化を強く要望してまいります

まずは景気対策が急務！
来年度83号線事業化が決定

東京都議会議員
自民党北区総支部長
高木　けい

今年に入ってわが国の景気が一気に冷え込む中で、9月24日、麻生新政権が誕生し積極的な景気対策・経済対策が始まりました。折しもアメリカ発の金融危機は、リーマンブラザースや大和生命の破綻を引き起こし、さらに株価の急落や円高の到来が、政治による経済対策の必要性を強く感じさせるようになりました。

しかし、その選択肢は、10月31日に政策金利が0・2％引き下げられたとはいえ、すでに金利による対策の余地がほとんどないわが国にあって、麻生総理の持論である「財政出動」による経済対策しか、今は打つ手がないと考えられます。

都も先の都議会第3定例会で、年度途中には異例の補正予算を成立させました

さて、目を北区に転じると、先の都議会ではいくつかの大きな成果を獲得することができました。

戦後60年来の懸案だった補助83号線（旧岩槻街道）沿道一体整備事業は、只腰・都市整備局長が私の質問に対して道家・建設局長が「今後、事業範囲や構造形式など事業化の課題調整を早期に実施するため、JR東日本や北区と調整していく」と約束しました。

すでに都の踏切対策基本方針において、埼京線付近は第1ランクである7地区の一つに位置づけられ、十条まちづくりの主要なテーマとして新たな動きが始まっています。

私は都議会議員としてこの3年間、今まで何10年と動かなかった北区の課題を一つ一つ俎上に上げ、「できないと思われてきたこと」を「できること」に変えてきました。

その着実な成果を区民の皆さんに是非ともご理解いただきこれからも変わらぬご支援をお願い申し上げる次第です。

北区はもちろん、関係する地域の方々にとって、この決定は大変喜ばしいことと考えます。

また、JR埼京線十条駅付近鉄道立体化についても、私の質問に対して道家・建設局長が「今後、事業範囲や構造形式など事業化の課題調整を早期に実施するため、JR東日本や北区と調整していく」と約束しました。